

事業名		地域情報通信基盤整備推進交付金事業			
事業の概要	総事業費	4,095千円		事業完了日	平成22年12月10日
				交付金額	1,365千円
	整備対象地域	津野町の一部の地域(床鍋地区・郷地区・船戸地区の一部)			
	事業の内容				
<p>高知県高岡郡津野町は、平成17年2月1日に市町村合併(旧東津野村・旧葉山村)して誕生した町であるが、平成18年度に公設民営方式により、高速通信網(ADSL/無線LAN)を整備するまで町全域がブロードバンド・ゼロ地域であった。</p> <p>ADSL等を整備したことにより、ブロードバンド・ゼロ地域から脱却し、町内の整備率は90%を達成したが、通信事業者の局舎の問題や中山間地域特有の地理的条件により、一部の地域(10%)は整備することができず、本町の中でも情報格差を生じることとなった。</p> <p>そこで、一部地域の情報格差を是正するため、ICT交付金事業を活用し、衛星ブロードバンド設備を整備し、町民間の情報基盤の格差是正と地域の活性化を図った。</p>					
BB	サービス開始日	平成22年12月10日			
	サービス形態	公設民営			
	契約先	IPSTAR Company Limited			
		整備計画時の目標		実績	
		初年度	最終	H23年度末	H27年度末
	整備地域の世帯数	13	13	13	13
	加入世帯数	13	13	13	2
加入率(%)	100	100	100	15.4	
評価及び課題	<p>〈評価〉 衛星ブロードバンドによる情報提供サービスは、中山間地域特有の地理的条件による地域間の格差是正を図ることができ、情報インフラ整備の手法としては、効果的に解消されたと考える。</p> <p>〈課題〉 近年では、光ファイバーを主流とする超高速ブロードバンドの整備が加速化し、本町においても平成26年度末からは、町内全域で民間事業者による超高速ブロードバンドのサービス提供が可能となった。このことにより、衛星ブロードバンドの加入者が急激に減となったことから、本事業で整備した衛星ブロードバンドの設備について、継続的かつ有効に活用していくことが求められる。</p>				